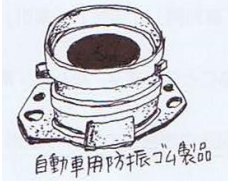



# ★☆☆Business Topics☆☆★

今回は小牧市内に本社や工場をおく企業の社史をご紹介します。昭和 30 年代、小牧市は工場誘致条例や高速道路の開通で、それまでの田園都市から、生産、運輸の一拠点へと姿を変えてきました。それぞれの社史には創業までのドラマ、今日までの苦難、そして将来への展望が記されています。

## ★今月の Topics は『社史の研究 その 2』です★

<p><b>シーケーディ</b></p> <p><b>40 年の歩み</b></p> <p>人間・信頼・技術 創立 40 周年記念</p> <p>シーケーディ株式会社 社史編纂委員会／編 AK530/汐</p>	<p>現在は薬品包装大手として知られるシーケーディの前身は、昭和 18 年 4 月に名古屋市中区下広井町（当時）に設立された日本航空電機（株）です。空襲により大きな被害を受け、昭和 36 年 6 月、小牧市の工場誘致により市内に全面移転しました。昭和 54 年社名をシーケーディに変更し、自動機械装置を中心に多角的に新製品を開発してきました。</p> <p>最初に最近の 10 年と現在（1983 年当時）、後半は昭和 18 年創業の日本航空電機以来、戦後の混乱から模索、発芽、拡大の時代へと、4～5 年毎に章立てを行い、その足跡を詳しく述べています。巻末には長期勤続者一覧と年表を付しています。（1984 年刊）</p>
<p><b>日本特殊陶業</b></p> <p><b>80 年史</b></p> <p>80 年史編纂委員会／編 AK573/二</p>	<p>「NGK スパークプラグ」の誕生は大正 10 年、「日本碍子」の工務部長、江副孫右衛門の研究に始まります。その後プラグ部門が独立し、大正 11 年 10 月、日本特殊陶業株式会社が設立されました。</p> <p>昭和 35 年 10 月、小牧工場の建設用地 94,000 m<sup>2</sup>を取得、第 1 工場から第 8 工場を建設し、生産拠点は飛躍的に拡大しました。</p> <p>社史は 20 年史以降 10 年ごとに刊行され、編さんにあたっては、既刊の社史をふまえながら、最近の 10 年間に重点を置いています。期間は短くても重要度が高いからという編集方針が伺えます。資料、索引も充実した完成度の高い社史です。（2017 年刊）</p>
<p><b>東海ゴム 20 世紀史</b></p> <p>東海ゴム工業社史編纂委員会／編 AK578/ト</p>	<p>平成 11 年 12 月に創業 70 周年を迎えて刊行された 70 年史で、西暦 2000 年を記念し『東海ゴム 20 世紀史』としたものです。</p> <p>巻頭は「目で見る 70 年史」（1929～1999）、本編は「最近 10 周年」（1990～1999）、資料、年表、索引で構成されています。</p> <p>昭和 4 年 12 月、四日市の「昭和興業株式会社」を前身とし、伊勢湾台風で大きな被害を受けたこともあり、昭和 35 年 4 月に小牧工場、昭和 39 年 12 月に本社を移転、現在は自動車分野を始め、OA 通信、電子機器分野など幅広い分野へ販路を拡大しています。※平成 26 年に社名を「住友理工」に変更しました。（2000 年刊）</p>

<p><b>[佐橋工業株式会社]</b></p> <p><b>創業 50 周年・社史</b></p> <p>服部博昭／編 佐橋工業 50 年史 編集委員会 AK578/サ</p>	<p>佐橋工業株式会社が平成 14 年 6 月に創業 50 年となったことを記念して発行された社史です。</p> <p>その前身は昭和 27 年 6 月に創立された、味岡木毛合資会社です。「木毛」(もくもう)とは果物や陶磁器の梱包に用いる、木材を糸状に削ったものです。</p> <p>創業者の佐橋薫氏はその後県議会議員をへて小牧市長をつとめました。東海ゴム工業との関係を生かし、昭和 43 年に木工部門を廃し、ゴム加工専業となりました。</p> <p>その後は防振ゴム製品の製造、金型製作の内製、製造品目の多様化など、企業努力を続けています。(2002 年刊)</p>  <p>自動車用防振ゴム製品</p>
<p><b>国盛化学 50 年史</b></p> <p>さらに大きな夢に向かって</p> <p>国盛化学 50 年史 編集委員会／編 AK580/ク</p>	<p>国盛化学は昭和 32 年 2 月 21 日、名古屋市瑞穂区堀田で創業されました。創業者の塩谷忠市は戦前、小僧、丁稚奉公、船乗り、傘や呉服の行商など様々な職業を経験したのち、プラスチック製品の将来性に着目しました。</p> <p>社史の前半は創業の苦難の道のり、昭和 34 年の伊勢湾台風の打撃などを詳細に記しています。後半ではその苦い経験から小牧市の工場誘致条例を契機に新工場を市内に建設、画期的な新製品「パタコン」の発売、その後も時代の変化に対応して、今日まで着実な業績を残してきたことを記録しています。(2005 年刊)</p>
<p><b>愛知陸運株式会社</b></p> <p><b>1942～1972</b></p> <p>愛知陸運株式会社 30 年史 編集委員会／編 AK685/ア1</p>	<p>この社史は、前田源吾社長と作家の永井路子氏との対談で始まります。愛知陸運株式会社は昭和 17 年 8 月 8 日、名古屋市中区千早町に 4 社が合併して発足しました。昭和 19 年の空襲では社屋の炎上、トラックの焼失など、大きな被害を受け、企業経営に大きな影響がありました。昭和 30 年には「愛陸弾丸輸送」のキャッチフレーズのもと、ダイヤ運行による効率的な輸送が実現したのです。</p> <p>本文は、昭和 47 年 8 月末の小牧メインターミナルへの大きな期待が寄せられている、という部分で終わっています。p29 掲載の「昭和 4～5 年当時の名古屋周辺のトラック輸送」の図は、当時の地域産業と輸送の状況を示す大変興味深いものです。資料・年表あり。(1972 年刊)</p> 

## ビジネス 新着 リスト

請求記号	タイトル	著者名	出版者	出版年
335.15/タ	コンプライアンスの知識 第3版	高巖／著	日本経済新聞出版社	2017.10
335.15/タ	三方よしに学ぶ人に好かれる会社	田中宏司／ほか編著	サンライズ出版	2017.10
336.1/ウ	すごい!ビジネスモデル	内田雅章／著	万来舎	2017.9
336.1/キ	1時間でわかる意図が伝わるビジネス文書の作り方	木村幸子／著	技術評論社	2017.9
336.17/ハ	1時間でわかるエクセルデータ分析超入門	羽山博／著	技術評論社	2017.9
336.2/オ	ムダな仕事が多い職場	太田肇／著	筑摩書房	2017.10
336.2/ツ	結果が出る仕事の「仕組み化」	庄司啓太郎／著	日経 BP 社	2017.9
336.2/セ	時短術大全	生産性改善会議／編	KADOKAWA	2017.9
336.2/ト	効率・時間・スピードすごい習慣力	富山真由／著	三笠書房	2017.10
336.2/ト	最適解の技術	鳥原隆志／著	ずばる舎リンケージ	2017.10
336.3/イ/	「残業しないチーム」と「残業だらけチーム」の習慣	石川和男／著	明日香出版社	2017.10
336.3/カ	リーダーが壁にぶちあたったら読む本	神田和明／著	あさ出版	2017.9
336.3/ク/	ビジネスマンのための「リーダー力」養成講座	小宮一慶／[著]	ディスカヴァー・トゥエンティワン	2017.10
336.4/ウ	部下のやる気を引き出すワンフレーズの言葉がけ	占部正尚／著	日本実業出版社	2017.10
336.4/オ	知識ゼロからのモチベーションアップ法	太田肇／著	幻冬舎	2017.9
336.4/オ	20代の部下とうまくいかないのはなぜか?	岡田正樹／著	ポプラ社	2017.9
336.4/ナ/	実践!フィードバック	中原淳／著	PHP 研究所	2017.11
336.4/ヤ/	短時間で成果をあげる働きながら族に学べ!	山本昌幸／著	労働調査会	2017.10
336.47/オ	セミナー講師超入門	大岩俊之／著	実務教育出版	2017.9
336.49/キ	10秒でズバッと伝わる話し方	桐生稔／著	扶桑社	2017.9
336.49/フ	図解でわかる!伝わるプレゼン	藤原毅芳／著	秀和システム	2017.10
336.5/ウ/	「はたらく」の未来予想図	鯨井康志／著	白揚社	2017.10
336.55/カ	上司からYESを引き出す!「即決される」資料作成術	柏木吉基／著	KADOKAWA	2017.9
336/イ	童話でわかるプロジェクトマネジメント	飯田剛弘／著	秀和システム	2017.9
336/ニ	60の先進事例で学ぶ本当の働き方改革		日経 BP 社	2017.10
377.9/ナ/	面接の達人 2019	中谷彰宏／著	ダイヤモンド社	2017.10
498.5/マ	ひとり暮らしビジネスマンのための食事と健康大改善	松村和夏／[著]	クロスメディア・パブリッシング	2017.9

595.6/テ	ビジネスマンのためのB3ダイエットであなたも必ずやせられる!	寺平義和/著	同文館出版	2017.9
T/ダ	全国ビジネスホテルガイド 第9版		実業之日本社	2017.9

## ☀️ 使ってみよう! ビジネス支援資料 ☀️

### 第 13 回 『渋沢社史データベース』

前回到引き続き、インターネットのウェブサイトです。この「渋沢社史データベース」とは、渋沢栄一（1840～1931）が関係した 500 余の会社の社史を中心に、約 1,500 冊分のデータを収録したものです。それらの社史 1 冊ごとに、「目次」「資料編」「年表」「索引」のデータを収録しており、総データ数は約 24 万件にのぼります。

このデータベースがどのように有効か、実際に使ってみることにします。試しに「索引語を検索」のエリアで「小牧市」と入力してみます。

すると下記のように「小牧市 南小学校分校」「小牧市役所南庁舎」の 2 件が該当します。

索引語	索引語のある社史の冊数	社史タイトル
小牧市 南小学校分校	1	飛島建設（株）『飛島建設株式会社社史』下巻（1973.03）
小牧市役所南庁舎	1	<u>（株）大林組『大林組百年史：1892-1991』（1993.06）</u>

さらに「小牧市役所南庁舎」という索引語を含む社史『大林組百年史』をクリック（下線部分）すると、下記のように表示され、掲載箇所がわかります。

索引項目	ページ
小牧市役所南庁舎	P832

このように、渋沢社史データベースは、これまでアクセスの難しかった社史の中身を縦横に検索できるデータベースなのです。ぜひ一度調べてみてください。



次号は 1 月 20 日発行予定です! お楽しみに♪

今回ご紹介した「渋沢社史データベース」を作った村橋勝子氏の近著『情報便利屋の日記』には村橋氏の図書館員としての経験と技術が込められています。これだけ進展した情報社会にあってもなお、「ない情報がある」のです。ならば「必要なものは自ら作る」その気概を見習いたいものです。（や）